



高甫っ子

NO.18
須坂市立高甫小学校
文責 松澤

高甫小HPでもご覧いただけます

【学校教育目標】明日の日本をになう子ども たくましく かしこく ほがらかな 高甫っ子

目標を立て、具体的に行動を ～3学期始業式～

1月6日（金）、令和4年度3学期の始業式を行いました。寒い毎日ですが、校舎に子どもたちの元気な声が戻ってきました。3学期は「まよめの学期」で48日間登校します。

「1年の計は元旦にあり」といい、1年のことは、年の始めの元日に計画を立てて行うべきである、とか、物事は初めが大事、しっかりした計画のもと、着実に進むといいという諺です。そして、令和5年はうさぎ年で、高甫小学校のうさぎも須坂新聞の元日号で紹介されました。うさぎのように、飛び跳ね、飛躍・向上する年にしましょう。



野球選手の大谷翔平選手について紹介をしました。大谷選手は、小学校3年生から野球を始めて、高校では甲子園出場、その後、プロ野球の日本ハムファイターズで、現在は、メジャーリーグのロサンゼルスエンジェルスで大活躍をしています。二刀流と言って、投手と打者の両方で活躍をしています。2022年は、野球の神様と呼ばれたベブルース以来104年ぶりに、ピッチャーとして2桁勝利、バッターとして2桁ホームランの記録を作り、大旋風を巻き起こしているすごい選手です。

大谷翔平選手は、なぜこんなに活躍できる選手になれたのでしょうか？大谷選手が高校1年生の冬に、将来の目標を決めた目標達成シートには、真ん中のマスにこの時の大目標「ドラ1、8球団」（プロ野球のドラフト会議で8球団から1位指名を受けたい）、その周りの8マスに大目標を達成するために必要な中目標（体づくり、コントロール、キレ、スピード、変化球、運、人間性、メンタル）、さらに、中目標のまわりにはそれぞれ8個の小目標が書いてあります。小目標の中には、あいさつ、ゴミ拾い、部屋そうじ、本を読む、プラス思考、道具を大切に扱う、計画性、感謝、継続力、信頼、礼儀、思いやり、はっきりとした目標・目的を持つ、頭は冷静に心は熱く、雰囲気にならなれない、仲間を思いやる、などがあります。球場でゴ

ミ拾いをしたり、相手や審判、ファンの方への礼儀や感謝をしているところが有名です。小さな「行い」「行動」から大切にしているので、多くの人から信頼され、愛されています。

みなさんも一人ひとり、今年目標を立て、大谷選手のように具体的な行動を起こし、小さなことを継続・続けてがんばっていきましょう。

みなさん、一人一人の今年の目標は、なんですか？

わたしの目標（もくひょう）は、

そのための具体的な行動は、

継続していこう・つづけよう

力作ぞろい ～書き初め・作品～

子どもたちが冬休みに取り組んだ書き初めや作品が各教室の廊下に掲示されています。3～6年生は書き初めに取り組みましたが、冬休みに入る前に須高書人会の先生にご指導を受けたので、どの子も力強い作品ができ上がっています。また、1・2年生は、干支にちなんだ工作等に取り組み、丁寧に仕上げられています。今年一年間、いいスタートが切れる志がうかがえます。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

ヤマメの成長

1月22日にふ化が始まったヤマメが、成長し、水槽の中を泳ぎまわっています。3年生の子どもたちが、水替えやえさやりをしてお世話をしてくれています。これからの成長が楽しみです。



命の大切さ ～かたくりの会の読み聞かせ～

1月11日（火）、かたくりの会の方々による読み聞かせがありました。命を見つめる旬間（1月10日～1月20日）に合わせて、命の大切さについてのお話を各教室でしてくださいました。読み聞かせをしていただいている間、子どもたちはし～んとして、お話の世界に浸っていました。そして、命とは何か、命を大切にすることはどうすることなのかについて、ふりかえり考えるととても大切な時間になっていました。いつも、心を豊かにする時間をありがとうございます。

